

科目担当者氏名		科目担当者連絡先 (メールアドレス)	
(ふりがな)	おおおか えみ 大岡 栄美	[REDACTED]	
連絡責任者氏名		科目設置機関名	
(ふりがな)	なかの やすと 中野 康人	関西学院大学 社会学部	
授業科目名	科目認定番号	受講者数	
社会調査実習I		21	

I. 調査実習に関するコメント

学生が果たした役割や実習全般に対する感想など：社会調査の設計・立案から実施、ヒアリングで得られた質的データの分析、報告書の作成まで、社会調査に関する一連の実践を学生中心に行った。調査フィールドには計30回足を運び、約130人のヒアリング調査対象者への聞き取りを実現した。また足を使った地域資源の調査、地図情報の作成、地域向けの報告会の実施も行い、調査結果をフィールドに還元することも可能となった。多くの時間と労力を割き、精力的に活動を行ったことで、学生の側も大きな学びと成長の機会を得た。

II. 調査の企画・設計 (デザイン)

1. 調査のテーマ/領域：西宮市鳴尾東地域において、住民の生活ニーズや困りごと、地域課題を調査、分析する。そのうえで地域住民と一緒に「住みつけたいまち」について検討、課題解決に向けたアイデアを提案する。また地域に存在する資源を「見える化」し、コミュニティの活性化につなげる研究
2. 調査の内容/概要：「地域資源マップ調査班」と「ヒアリング調査班」
1) 鳴尾東地域に充実している施設やもの・足りない施設やものが何なのかを明らかにし、目に見える地域の資源や特徴を知る。2) ヒアリング調査では地域住民のニーズや困りごとを共有する。そこからこの地域を「より住みやすいまち」にするには何が必要なのかを探る。
3. 調査の範囲/対象 (量的調査の場合は母集団と標本数及びサンプリングの方法を、質的調査の場合は対象者選定の理由を必ず記入)：ヒアリングの主な調査対象者：鳴尾東在住の「高齢者」・「障がいを持つ人とその保護者および介護者」・「小さい子どもを持つ母親」理由：行動範囲が狭く、地域に縛られやすい。よって彼らにとって住みよい地域にすることは、長く住みつけたいまちづくりを目指す上で重要になるため
4. 主な調査項目：地域資源マップの調査項目：防犯カメラの場所、空き家、ペット可の店、バリアフリー施設・設備、ベンチ・休憩スポット、危険・汚い場所、などの場所・数をまち歩き調査によって明らかにした

III. データ収集の方法と結果

5. データ収集 (現地調査) の方法：ヒアリング調査：地域コーディネーターを介し、アポイントを取り、対象者へインタビューを実施 (主として、グループインタビュー) 地域資源マップ調査：「調査項目のリストアップ」、「リストアップした項目をまち歩きで調査」、「マップ作成」の順で調査。
6. 調査の実施時期・調査地・調査員の数：ヒアリング調査：2016年9月から11月。地域資源マップ調査：8月～10月。調査地：西宮市鳴尾東、調査員：9名

7. 収集したデータの量と質への評価 (量的調査の場合は有効回収票数及び回収率を必ず記入)：ヒアリング調査約130、地域資源マップ調査：19の調査項目を歩いて確認し、地図に表す。むしろ質的データとして、代表性には欠ける点もあるが、ある程度の網羅性はあり、高く評価できる

IV. データ分析の方法と結果

8. データ分析/解釈の方法：ヒアリング調査については、ヒアリングシートを作成。調査対象者から聞き取った内容を詳述し、質的に分類し、まとめた。地域資源マップについては、項目別に、PC分析、
9. 調査の成果 (調査から得られた主な知見など)：学生ならではのネットワークを生かした調査で、地域の見えなかった、あるいは地域の人にも気づいていた課題を改めて可視化する重要な知見を得た。具体的には、担い手の不足、場の不足、情報の課題である。3月末には地域の人に学生の調査した情報を届けるため、地域資源マップの地域全戸配布を予定している。次年度の調査継続に地域からの期待も高い。
10. 報告書刊行の予定と概要：報告書は2016年度1月末に刊行し、2月には調査フィールドの関係者に配布を行い、簡単な報告会を実施した。

<記入上の注意点> 1. 調査のテーマ毎に用紙を替えて(3つのテーマを立てて実施した場合は合計3枚に渡って)ご記入下さい。

2. 最上部の*印の箇所には数字を(*/*/*には、報告書が複数枚になる場合のみ、3枚中の1枚目なら1/3と)ご記入下さい。

3. 全ての項目について具体的にご記入下さい。但し、1テーマ毎に印刷が必ずA4サイズ1枚に収まるようにして下さい。フォントサイズは変えず(設定してある通りにして)、項目毎に分量に応じて「行の高さ」を変えることで調整していただけたら幸いです。

4. 報告書はウェブ上で公開する予定です。また、調査実習情報をDB化することも検討しています。ご承知置きの上、ご記入下さい。